

日南市空き家対策モデル事業(日南市空き家対策モデル事業)

課題と目的	地域の所有者の課題等を整理し、必要な専門家等に的確に繋げるといった、総合的なコーディネートができる人材の育成し、専門家等との連携した相談体制も整備する。
取組内容	①地域の空き家所有者へのヒアリング調査、ワーキング ②伝統的建造物群保存地区特有の空き家再生ノウハウの型化 ③家財道具整理等から利活用までのモデルケース創出を通じた地域の専門家等との連携体制の構築 ④空き家所有者向け相談会開催と空き家発生抑止の啓発
成果	①ヒアリング調査結果 ②歴史的景観地区における空き家利活用マニュアル ③実家の片づけワークショップ実施 ④空き家・実家対策セミナー実施 ⑤空き家・実家活用ガイドブック

■課題整理

- ・所有者へのヒアリング調査
(エリア: 飫肥・酒谷／電話・対面)
25件

■人材育成と連携

- ・モデル物件(空き家)での片づけ
ワークショップ開催
1日目 20名／2日目 12名

■相談対応と啓発

- ・空き家・実家対策セミナー
日南開催 参加者25名
東京開催 参加者11名

■主な成果物: 空き家・実家活用ガイドブック(所有者向け情報提供資料)

日南市 空き家・実家活用ガイドブック

空き家を解体して更地にする 建物の老朽化が激しい場合は、解体して更地にするのも一つの方法です。

解体する		解体費用の相場(坪当たりの相場)	
解体する	・解体費用の相場がなくなる ・ご近所へ迷惑をかける心配がなくなる ・解体費用がなくなる ・田舎暮らしの歴史が伝承される	解体費用	30,000円～40,000円
解体する		解体費用(5坪)	40,000円～50,000円

要地にするると固定資産税が最大4倍に!?

建物が壊れているときは、土地にかかると固定資産税が高くなるという場合があります。建物を解体し更地にすることで税負担が軽減されます。固定資産税が最大4倍になることもあります。一方で、建物に付く固定資産税がなくなることで、今よりも安くなることもあります。

2019年11月、飯塚城下町にある空き家を会場に、市民参加型の片づけ体験イベントを開催し、新築費や修理費の心算、片づけの進め方について体験しながら学びました。

2019年11月、飯塚城下町にある空き家を会場に、市民参加型の片づけ体験イベントを開催し、新築費や修理費の心算、片づけの進め方について体験しながら学びました。

●地域の所有者へのヒアリング調査やセミナーで需要があった内容を掲載し、早期の利活用へと促す

- ・近所の利活用事例
- ・近隣の方の声
- ・管理、修繕、片付け、解体にかかる具体的な金額と問合せ先 など